

「七城中学校だより」 ～一步前進～ 文責 野村

七城中学校だより（七城中：校長室）第15号 R3.12.3

○月足さおりさん トークとピアノを交えた講演会を開催



11月26日(金)PTA主催で親子教育講演会が行われました。ピアニストである月足さおりさんの講演は、左手だけによるピアノの演奏とトークを交えたもので、子どもたちはもちろん私たち大人にもピアノの音色とともに素晴らしい一時を与您いただきました。

「音楽で周りの人を幸せにしよう」という月足さんの目標とともに、「病気で失ったものは多くあった。しかし、多くのことを与えてもらった。」「うまくいかなかったこと等の様々な経験は、人を強くし、そしてその人に魅力を与えてくれる」等のメッセージもいただきました。これらの言葉は、子どもたちがこれから生きていく上で、心の支えになっていくことと思います。

○授業参観、全体会、懇談会お世話になりました

授業参観、学年・学級懇談会お世話になりました。当日は、授業での子どもたちの様子やその他取組みの様子をご覧いただいたことと思いますが、いかがだったでしょうか。子どもたちの様子及び学校の様子をご覧いただく際には、授業参観日のみに限らず、いつでもおいでいただいで構いません。ご来校をお待ちしています。

○スマホ、SNS、ゲームは七城中の課題です

11月26日(金)の授業参観日の全体会で、スマホ、SNS、ゲームの現状と課題について情報提供等を行いました。開催のねらいは、子どもたちのスマホ、SNS、ゲームの長時間の使用が、子どもたちに悪影響を与えているという現状を保護者の方に把握いただくことと、今後連携し課題解決に繋げていくことです。本校の子どもたちの様々な課題の要因をたどっていくと、その多くがスマホ、SNS、ゲームに起因します。友人関係の悪化、家庭学習時間の減少、遅刻、朝起きれない、授業に集中できない等様々な例があります。人生の中で一番成長し多くを吸収していかなければならない大切な中学校時代に、スマホやゲームに自宅での殆どの時間を費すことは、本当にもったいないことです。スマホ、ゲーム以外の活動を多く体験していくことを考えていかなければなりません。部活動等の活動はもちろん、充実した楽しい活動を増やし、スマホ、ゲーム以外も充実した体験を子どもたちが見出していくことが必要です。そのことで、スマホ、ゲームをやり続ける必要性がなくなります。今後、スマホ、ゲームのルールづくりも含めて学校、家庭、地域が連携し継続した取組が必要と思っています。

○生徒会役員選挙・演説会が行われました

12月2日(木)次期生徒会役員選挙が行われました。選挙権が18歳からとなり子どもたちは中学校を卒業し数年後には、自らの判断で代表者を選ばなければなりません。この中学校時代に生徒会活動を通し、議会制民主主義について体験を通し学んでほしいと思っています。なお、選挙の結果については、後日この学校だよりでも紹介する予定です。



リモートでの演説会の様子